

貸借対照表

平成25年03月31日現在

日本消防会館事業特別会計(公益の部)

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
普通預金	1,466,724	357,722	1,109,002
現金預金合計	1,466,724	357,722	1,109,002
流動資産合計	1,466,724	357,722	1,109,002
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	13,340,300	13,340,300	0
基本財産合計	13,340,300	13,340,300	0
(2) その他固定資産			
建物	87,890,758	90,695,210	△2,804,452
構築物	1	1	0
什器備品	738,725	1,068,839	△330,114
付属設備	25,983,792	29,274,789	△3,290,997
その他固定資産合計	114,613,276	121,038,839	△6,425,563
固定資産合計	127,953,576	134,379,139	△6,425,563
資産合計	129,420,300	134,736,861	△5,316,561
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	691,222	750	690,472
流動負債合計	691,222	750	690,472
負債合計	691,222	750	690,472
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本財産	13,340,300	13,340,300	0
指定正味財産合計	13,340,300	13,340,300	0
(うち基本財産への充当額)	(13,340,300)	(13,340,300)	(0)
2. 一般正味財産	115,388,778	121,395,811	△6,007,033
正味財産合計	128,729,078	134,736,111	△6,007,033
負債及び正味財産合計	129,420,300	134,736,861	△5,316,561

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成19年度から、公益法人会計(平成16年10月14日、公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
公正な取引に基づく取引価格による取得価格主義を採っている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法により固定資産の帳簿価格を直接減額している。
- (4) 消費税等の会計処理
税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	13,340,300	0	0	13,340,300
合 計	13,340,300	0	0	13,340,300

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
土 地	13,340,300	(13,340,300)	—	—
合 計	13,340,300	(13,340,300)	(0)	(13,340,300)

4. 担保に供している資産

なし。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	155,802,888	67,912,130	87,890,758
構 築 物	3,165,476	3,165,475	1
什器備品	23,418,702	22,679,977	738,725
付属設備	113,990,771	88,006,979	25,983,792
合 計	296,377,837	181,764,561	114,613,276

6. 保証債務等の偶発債務

なし。

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

なし。